

「養護教諭になること」・ 「養護教諭であること」の探究

講演内容

今では廃刊になってしまった月刊誌『健康な子ども』(2000年9月号)の巻頭エッセイで、「養護教諭であること」、そして職種全体の発展に貢献すること」と題して述べた。北海道教育大学旭川校養護教諭養成課程の教員になって10年程経ったときのことであり、この時の問題意識は今なお変わらない不変の真理である。保健室の先生と言われがちな養護教諭(保健の先生)の専門性や役割は、職制80年を経た今なお、真に周知のものにはなっていない。心身の健康に関する知識理解等の専門をいかし、学校におけるすべての教育活動を通して、子どもの発育発達を支援する養護教諭という存在について改めてご紹介したい。



講師

後藤 ひとみ

養護教育講座 特別教授/名誉教授

プロフィール

専門は養護教育学。愛知教育大学で教育学修士、名古屋大学で博士(医学)を取得。

北海道教育大学養護教諭養成課程卒業(一期生)、愛知教育大学大学院教育学研究科修了(学校保健学専修二期生)。養護教諭や大学非常勤講師を経て、同朋大学社会福祉学教員(4年間)、北海道教育大学旭川校養護教諭養成課程教員(12年間)となる。2002年4月に愛知教育大学養護教育講座に転任し、2014年4月より学長(6年間)を務め、特別執行役を経て現在に至る。(一般社団法人日本養護教諭教育学会理事長、日本教育支援協働学会会長)

2022 3/15 火

17:30~19:00 受付 17:00

参加申込フォーム



お茶とお菓子を
ご用意しています



次世代教育イノベーション棟 AUEカキツバタホール

対象 本学教職員, 学生, 一般(高校生以上)

先着60名

参加無料



国立大学法人

愛知教育大学

お問い合わせ先

総務・企画部 広報課

TEL 0566-26-2738

住所

〒448-8542 刈谷市井ヶ谷町広沢1

Mail

kouhou@m.auecc.aichi-edu.ac.jp